

平成 28 年度 第 1 回理事会

日 時： 平成 28 年 6 月 5 日（土）13:00～15:00

場 所： 熊本大学医学部附属病院中央検査部カンファレンス室（中央診療棟 3 F）

（熊本市中央区本荘 1-1-1 096-373-5706）

出席者：増永 純夫、池田 勝義、田中 信次、松本 珠美、坂口 司、河野 公成、鬼塚 東洋、
福吉 葉子、今田 龍市、川口 謙一、工藤 圭子、野中 喜久、渡邊 正綱、永田 邦昭、
古閑 公治、山田 聡子、小田和健一、田上 さやか、田上 圭二、徳永 好美、
阪本 裕子、荒木 克巳

<監事>上原 正信、上田 和夫

欠席（委任状提出あり）：石橋 浩三、三牧 司佳、外口 憲一郎、岡崎 孝憲、平井 義彦、尾崎 睦哉、
外園 宗徳、立山 敏広、

<報告事項>

1. 会長報告 : 熊臨技関係、日臨技・九州支部関係
熊本地震に際しての熊臨技の活動報告。宮島会長決起総会及び研修会の連絡（6/19 博多）
 2. 各部報告
 - ・総務（松本）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等（5 月 1156 名）
 - ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、6 月 3 日現在で 1175 名に発送。
 - ・組織（河野）：会員名簿作成（平成 28 年 7 月 1 日現在の状況で作成予定）
 - ・渉法（鬼塚）：健康フェスティバルについて（平成 28 年度は中止）平成 28 年度賛助会員募集
 - ・事業（福吉）：熊本県精度管理調査 精度保証研修会（7 月 30 日）
 - ・学術（今田）：部門長会議 くまもと医学検査発行、検査説明講習会、学術部講演会
 - ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録
 - ・経理（工藤）：通常経理報告、平成 27 年度決算
 - ・特別事業（野中）：公益法人移行に伴う整備
 3. 第 48 回熊本県医学検査学会 担当；県央地区（熊本市）学会長（坂口 司理事）実行委員長（川口謙一理事）（案）日時 平成 28 年 9 月 11 日（日） 場所 熊本保健科学大学
ランチョンセミナー、実技講習会は実施。相談コーナー、懇親会は中止。
 4. 熊本地震関連情報
4 月 14 日前震、16 日本震以降の活動内容。 4/20 に施設連絡責任者へ物品・機器の情報をメールで配信（現在も災害対策であれば D ダイマーなどの試薬は供出可能）。日臨技現地災害対策本部へ協力。各施設へ電話による安否確認と被害状況確認を実施。6/18, 19 で KEEP プロジェクト実施。この活動には日臨技（他県からの応援技師）は関与なし。
 5. その他
- <協議・承認事項>
1. 平成 27 年度事業報告 → 承認
 2. 平成 27 年度会計決算報告 → 承認
 3. 平成 28 年度総会対策について → 承認
 4. 学術奨励賞、会長賞、永年職務精励者表彰 → 承認
 5. 平成 28 年度、29 年度役員案について → 役員推薦委員会案、および会長推薦案を承認
 6. 学会参加費の有料化について→ 平成 28 年度総会で承認を得られれば、平成 29 年度学会から実施予定
 7. 義援金の使途について→ 専門委員会をたて、配分基準、方法などを検討する
 8. その他

以上

平成 28 年度 第 3 回常務理事会

日 時： 平成 28 年 6 月 14 日（火） 18:30 ～

場 所： 熊臨技事務所会議室（大窪 1 丁目 6-3、TEL096-324-8477、FAX200-1221）

出席者： 増永、池田、田中、松本、坂口、河野、福吉、今田、川口、鬼塚、工藤、野中

欠席者： なし

<報告事項>

1、会長報告；熊本震災関連（被災された会員への連絡事項）、K E E P 活動報告、地震関連各種講演会案内

2、各部報告

- ・総務（松本）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等（1176 名）
- ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、
- ・組織（河野）：会員名簿（調書発送準備、各情報の整理後 9 月めどに発行予定）
- ・渉法（鬼塚）：健康フェスティバルについて 平成 28 年度賛助会員募集
- ・事業（福吉）：熊本県精度管理調査 精度保証研修会 7/30
- ・学術（今田）：部門長会議 検査説明講習会 8/20・21、学術部講演会 11/5
- ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録 あじさいセミナー 6 月 11 日（土）
14:00～ 熊大病院 中央診療棟 7 階研修室 54 名参加（うち新人 30 名）
- ・経理（工藤）：通常経理報告、平成 27 年度決算報告、マイナンバーの取り扱いについて
- ・特別事業（野中）：公益法人移行に伴う整備進行中（6 月末締切）

3、熊本地震による会員被害状況調査について 個人会員を除く施設に電話連絡を実施

4、日臨技九州支部会議（増永出席）および宮島よしふみ氏励ます会 6/19 福岡市

5、Keep プロジェクト D V T 検診について

6 月 18 日・19 日 熊本市総合体育館・益城町総合体育館・南阿蘇 10:00～16:00

6、平成 28 年度 第 1 回理事会開催について 6/5（日）熊大中検カンファレンスルーム 13:00～

報告事項 会長報告、各部報告、第 48 回熊本県医学検査学会進捗状況

協議事項 平成 27 年度事業報告・決算について

7、平成 28 年度 総会について 平成 28 年 6 月 26 日（日）

総会役員：議長（寺本弘二）書記（松永由紀子）（藤崎 恵）資格審査（石原光浩）（島本浩二）

8、第 48 回熊本県医学検査学会 担当 県央地区（熊本市）

日時 平成 28 年 9 月 11 日（日） 場所 熊本保健科学大学 学会長 坂口 司理事

実行委員長 川口 謙一理事 懇親会は中止

9、第 49 回熊本県医学検査学会 担当 県北地区（玉名市）平成 29 年 6 月〇日（日）

日時 未定 場所 未定 学会長 山住 浩介技師（玉名中央病院）

10、シティ FM 出演者の選抜 6/22（手蓑技師）12/21（岡技師）12/28（黒田技師）テーマ 糖尿病

11、第 51 回日臨技九州支部医学検査学会 H28.10/8（土）9（日）佐賀市 佐賀市文化会館

一般演題募集 4/1～5/31 まで 募集延長 6/26 まで 文化講演 古賀 稔彦氏

12、第 65 回日本医学検査学会 H28.9.3、4 神戸市

（同時開催：IFBLS2016（第 32 回世界医学検査学会）、第 63 回日本臨床検査医学会学術集会）

14、その他

<協議事項>

1、検査と健康展について

昨年利用していた施設が地震被害のため営業再開の見通しが不明。代替りの施設を検討する（熊本市総合体育館状況など）とともに再度施設に確認をする。

2、GW 熊本地震エコノミークラス症候群フォローアップ検診の後処理について

経費（車使用料、災害本部会場使用料など）を日臨技に確認する。問診票の入力などを熊本大学病院の協力で実施する。

3、会旗寄付について

技師会の経費で検討する。

4、その他

次回の常務理事会は 6 月 26 日総会後の理事会で常務理事が確定後、日時を調整する。

以上

熊本地震により被災された方への重要なお知らせ

1、災害共済金及び会費減免措置について

日本臨床衛生検査技師会には災害共済金及び会費減免措置の制度があります。熊本地震で被災された会員で申請を希望される方は、災害共済金の支給及び会費減免に関する細則を熟読の上、罹災証明書を添付して「被災会員」届出用紙及び「会費減免申請書」を熊本県臨床検査技師会まで提出してください。

2、熊本地震義捐金の配分について

各地区の技師会より熊本県臨床検査技師会に対して義捐金をいただいておりますがその配分については総会での承認が必要となります。また、配分方法については専任の委員会を設置して協議いたします。なお、配分の対象は上記被災会員届出を提出された方とします。

3、届出の1次締め切りについて

事務処理の都合上、平成28年8月末日を1次締め切りといたします。

※「被災会員」届出用紙及び「会費減免申請書」は

日臨技ホームページ→会員ページ→定款・諸規程→災害共済金の支給及び会費減免に関する細則からダウンロードできます。

また、熊臨技ホームページにも掲載いたします。

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
災害共済金の支給及び会費減免に関する細則

平成 17 年 4 月 1 日制定
平成 23 年 9 月 23 日改定
平成 26 年 4 月 1 日改定

(目的)

第 1 条 この細則は、会員及び会費等に関する規程(以下「会員等規程」という。)第 13 条及び共済制度規程第 6 条第三号に掲げる次の事項についての運用を定めるものとする。

- 一 会費の減免に関する事項
- 二 会員が地震・台風・水害等の天災・地変により損害を被った事例に対する共済金の支給に関する事項

(用語の定義)

第 2 条 この細則で定める用語の定義は次のとおりとする。

- 一 「共済金」とは、共済制度規程第 1 条第一号ウ及び同条第二号に該当する事例に関して、日臨技が支給する金銭をいう。
- 二 「会費減免」とは、会員等規程第 13 条に定めるものをいう。

(会費減免の範囲)

第 3 条 会費減免の範囲は次に該当するのを対象とする。

- 一 会員が死亡もしくは高度の障害を被った場合
- 二 会員が居住する家屋が倒壊・全壊もしくは大規模半壊を被った場合
- 三 会員が居住する家屋が流失もしくは床上浸水を被った場合
- 四 その他、委員会が必要と認めた場合

(共済金の支給範囲及び金額)

第 4 条 共済金の支給範囲は次に該当するのを対象とする。

- 一 会員が死亡もしくは高度の障害を被った場合
- 二 会員が居住する家屋が倒壊・全壊もしくは大規模半壊を被った場合
- 三 会員が居住する家屋が流失もしくは床上浸水を被った場合
- 四 会員が居住する家屋が半壊を被った場合
- 五 会員が居住する家屋が一部損壊又は床下浸水を被った場合
- 六 その他、委員会が支給対象と認めたもの
- 七 共済金の支給金額は別表のとおりとする。

(委員会の設置)

第 5 条 次の事項を協議するために、共済制度委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

- 一 「共済金」の支給に関する事項
- 二 「会費減免」に関する事項
- 三 「支援金」の募集及び配分方法等に関する事項

(被害調査・報告)

第 6 条 会長は地震・台風・水害等の天災・地変により損害を被った事例に関して、当該都道府県技師会長宛に被害調査依頼し、担当支部長を通じて報告させる。

(共済金等の申請事務手続)

第7条 前条に掲げる被災に関して、第3条の会費減免及び第4条の共済金の支給を受けようとする当該会員は「被災会員届出用紙」(様式3)及び「会費減免申請書」(様式4)に当該市町村が発行する「罹災証明書」及び必要に応じ「診断書」等を添付し、当該都道府県技師会を通じて提出しなければならない。

(共済金の支給決定)

第8条 前条の書類が整った時点で、会長の指示を受け、事務局は速やか委員会を開催し、共済金の支給金額及び会費減免の額を決定し、担当支部長を通じ被災会員に対して、通知するとともに、当該通知の写しを当該都道府県技師会に対して通知し、被災会員に対して、共済金を支給するものとする。

(支援金の募集・配分)

第9条 委員会は支援金を募集することを決定した場合、次の事項について協議する。

- 一 支援金募集要領を作成し、各都道府県技師会に対して支援金の募集を依頼する。
 - 二 各都道府県技師会に依頼した支援金を取り纏め、支援金の配分及び支給方法等について協議を行う。
- 2 支援金の配分等については、当該被災会員及び当該都道府県技師会に対して適切な配分となるように努めること。

(理事会報告)

第10条 委員会は被害状況、共済金の支給対象者、会費減免の対象者及び支援金の総額と支援金の配分方法等について理事会に報告する。

(改廃)

第11条 この細則の改廃は、理事会の決議を経て行う。

(附則)

- 1 この細則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 この細則は、平成24年3月11日から施行する。
- 3 この細則は、平成26年4月1日から施行する。

別表 共済金に関する支給金額

共済金の支給対象範囲	支給金額
1. 会員が死亡もしくは高度の障害を被った場合	10万円

共済金の支給対象範囲	支給金額
1. 会員が居住する家屋が倒壊・全壊・大規模半壊・流失もしくは床上浸水を被った場合	10万円
2. 会員が居住する家屋が半壊を被った場合	5万円
3. 会員が居住する家屋が一部損壊又は床下浸水を被った場合	2万円

「被災会員」届出用紙

臨床衛生検査技師会

会 長 _____ 印

氏 名		会員番号	
勤務施設名			
同 住 所	〒 _____ Tel _____		
災害名称			
被災期日			
被災状況	次の内該当するものに○印をしてください 死亡 高度障害 家屋倒壊 家屋流失 家屋全壊 家屋大規模半壊 家屋床上浸水 家屋一部損壊 家屋半壊 家屋床下浸水		
備 考			

(様式 4) 会費減免申請書

「会費減免申請書」

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会長 殿

私は、平成 年 月 日に発生した_____で

「 _____ 」の被災を受けたので、平成 年度会費の減免を申請します。

フリガナ		会員番号
氏 名	⑩	
勤務先施設名		
同 所在地	〒 TEL	
現 住 所	〒	
被災状況		

上記の申請内容については、相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

_____検査技師会

会 長

印

関係各位

平成28年6月吉日

日臨技九州支部 支部長 佐藤 元恭
日臨技九州支部 学術部長 有村 義輝
臨床微生物部門長 八幡 照幸
実務担当 武田 展幸

九州支部卒後教育研修会「第18回臨床微生物部門研修会」のご案内

謹啓

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、第18回臨床微生物部門研修会を下記の通り開催する運びとなりました。つきましては、各県会員皆様の多数の参加をお願い申し上げます。

謹白

記

テーマ 「微生物検査の基礎と寄生虫、感染対策について」
担当 (一般社団法人) 宮崎県臨床検査技師会
会期 平成28年9月10日(土) 12時30分～17時, 11日(日) 8時30分～13時00分
会場 9月10日(土) ホテルJALシティ宮崎(宮崎市橋通西4-2-30)
9月11日(日) 宮崎県立宮崎病院 3階講堂(宮崎県宮崎市 北高松町5-30)
参加資格 日本臨床衛生検査技師会会員
募集人数 70名(募集人数に達した時点で締め切ります)
参加費 6,000円 ※宿泊は各自で手配してください
申込方法 日臨技ホームページよりお申込ください
申込登録完了後、指定の振込先に参加料を入金してください
振込先 口座名: 微生物部門卒後研修会 代表 武田展幸
宮崎銀行 普通預金 店番 150 口座番号 217617
申込期間 平成28年6月20日(月) ~ 平成28年8月19日(金) まで
入金締切 平成28年8月24日(水) まで
問合せ先 宮崎大学医学部附属病院 検査部 武田 展幸
TEL: 0985-85-9401 E-mail: nobuyuki_takeda@med.miyazaki-u.ac.jp
その他 下記の事項につきまして、事前に人数把握を行いたいと思いますので、施設名・氏名・電話番号をお書きの上、メールで参加の有無をお願い致します
・意見交換会参加の有無(5,000円程度で予定しています)

『日臨技九州支部卒後教育研修会 第18回臨床微生物部門研修会』

テーマ：微生物検査の基礎と寄生虫、感染対策について

目的：微生物検査の基礎、寄生虫検査および感染対策の実際について
知識の獲得と向上

開催日：平成28年9月10日（土）、11日（日）

場所：9月10日（土）ホテルJALシティ宮崎（宮崎市橘通西4-2-30）
9月11日（日）宮崎県立宮崎病院3階講堂（宮崎県宮崎市北高松町5-30）

内容：

平成28年9月10日（土）

受付	12:30 ~ 12:50
オリエンテーション	12:50 ~
講義 一般菌塗抹・培養検査について	13:00 ~ 14:20
講師：八幡 照幸 技師（沖縄県立中部病院 臨床検査科）	
休憩	14:20 ~ 14:30
講義 薬剤感受性検査について	14:30 ~ 15:50
講師：大隈 雅紀 技師（熊本大学医学部附属病院 医療技術部）	
休憩	15:50 ~ 16:00
講演 感染対策について	16:00 ~ 17:00
講師：福田 真弓 看護師長（宮崎大学医学部附属病院 感染制御部）	

平成28年9月11日（日）

実習 フォト形式による実習と解説	8:30 ~ 10:45
休憩	10:45 ~ 11:00
講演 寄生虫検査の最近の動向	11:00 ~ 12:30
講師：丸山 治彦 教授（宮崎大学医学部感染症学講座寄生虫学分野）	
座長：上原 美千代 技師（宮崎市郡医師会臨床検査センター）	
閉講式 終了証授与	12:30 ~

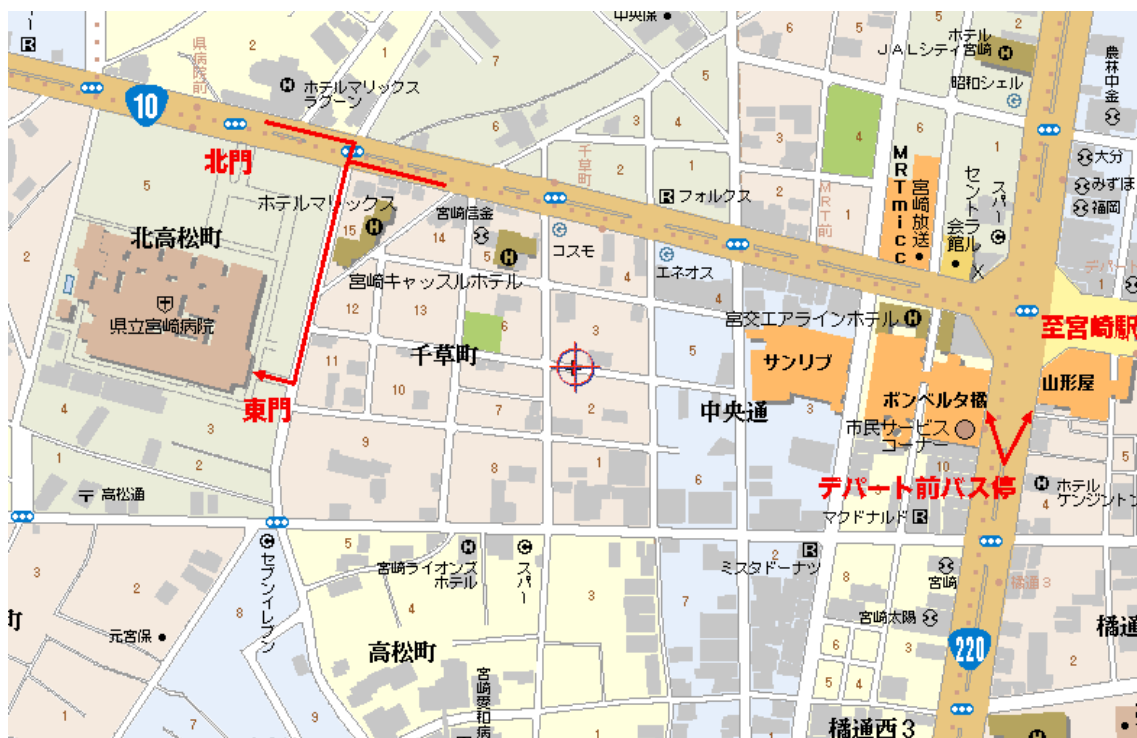
ホテル JAL シティ宮崎 交通のご案内



ホテル裏側に駐車場入口がございます。契約駐車場「うえまつパーキング」をご利用下さい。
※駐車場へのアクセスは、一方通行ですので九州電力ビルの裏を周回してください。

- 宮崎空港から車で約 20 分、宮崎市内方面へ北上、橋通 3 丁目交差点すぎ 2 ブロック目
- 宮崎空港から宮崎交通バスで約 25 分「カーリーノ宮崎前」下車、北に徒歩 2 分
- JR 宮崎駅西口より徒歩約 10 分、西進して橋通 3 丁目交差点を右折
- 宮崎 IC から車で約 15 分、宮崎市内方面へ北上、橋通 3 丁目交差点すぎ 2 ブロック目

宮崎県立宮崎病院 交通のご案内



病院は宮崎市市街地の中心部にあり、JR 宮崎駅より西へ車で約 5 分（徒歩約 15 分）の国道 10 号線沿いに位置します。

東門より入場してください。

〒880-8510 宮崎県宮崎市北高松町 5 番 30 号

TEL:0985-24-4181（代） FAX:0985-28-1881

静脈血栓塞栓症講習会・緊急弾性ストッキングコンダクター講習会 in KUMAMOTO

熊本地震を契機に発足した KEEP プロジェクト（熊本地震血栓塞栓症予防プロジェクト：Kumamoto Earthquakes thrombosis and Embolism Protection (KEEP) Project）では、臨床検査技師を含む様々な職種が一致団結し、被災地に出向き、DVT 検診を行っております。今回の講習会では、午前の部では被災地での DVT 検診に経験豊富な先生方をお招きし、血栓塞栓症や静脈血栓塞栓症についての知識を深めるとともに、下肢エコー初心者または未経験の方のために検査技師によるハンズオン講習も企画しております。これまで下肢エコー検査に従事していなかった方でも次回の DVT 検診で活躍してもらえるように願っております。また、午後の部では熊本で弾性ストッキングコンダクターの資格取得ができるよい機会となっております。

ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

熊本県臨床検査技師会 会長 増永 純夫

- ◆ 日時 : 2016年8月20日(土) 9:00~17:30 (受付8:30~)
- ◆ 会場 : 熊本大学医学部 医学総合研究棟 3F 安全講習室 301号室 (別紙参照)
- ◆ 主催 : KEEPプロジェクト
- ◆ 共催 : 公益社団法人日本脳卒中協会 熊本県支部
熊本循環器学会
熊本県臨床検査技師会
日本静脈学会弾性ストッキングコンダクター養成委員会
- ◆ 協賛 : バイエル薬品株式会社
- ◆ 後援 : 日本栓子検出と治療学会 (Embolus 学会)、災害時血栓対策委員会、日本脳神経超音波研究会
- ◆ 対象者 : 臨床検査技師、医師、診療放射線技師、看護師、保健師など
- ◆ 会費 : 無料 (事前申し込み不要)

◆ プログラム

I 午前の部 深部静脈血栓症・肺塞栓症 (VTE) 講習会 9:00~13:30

1. 「深部静脈血栓症・肺塞栓症 (エコノミークラス症候群) の診断と治療 (仮)」
福島県立医科大学心臓血管外科講師 高瀬信弥 先生
2. 「震災後の肺塞栓症予防のためのエコー検査と弾性ストッキング -中越地震~常総洪水災害の経験から (検診におけるDダイマーとAVIの意義も含めて) -」
新潟大学医学部呼吸循環外科講師 榛沢和彦 先生
3. 初心者のための下肢静脈エコー検査の講義と実技指導 (ハンズオン) および Arterial velocity pulse Index (AVI)、POCTによるDダイマーとPT-INRの測定実技
4. ランチョンセミナー 「病院外で発症する致死性肺塞栓症の原因としてのヒラメ筋静脈血栓の意義 (仮)」
聖マリアンナ医科大学法医学准教授 呂 彩子 先生

II 午後の部 弾性ストッキングコンダクター講習会 13:30~17:30

1. 弾性ストッキングの基礎と臨床 (仮)
2. 術後肺塞栓症予防における弾性ストッキング (仮)
3. 静脈瘤における弾性ストッキング (仮)
4. リンパ浮腫における弾性ストッキング (仮)
5. 各社ストッキングの特徴 (メーカー提示)
6. 弾性ストッキングの着用実習

※弾性ストッキング・コンダクターは、看護師・准看護師・臨床検査技師・診療放射線技師・理学療法士・作業療法士が、この講習会を受講した後、臨床指導経験を提出し認定されます。弾性ストッキングコンダクターの資格を取得される方には当日テキスト販売をいたします (3000円程度)。事前申し込みは不要です。

※プログラムは一部変更の可能性があります。

※CVT資格の更新点数については申請中です。

※ランチョンセミナーでは軽食が出来ます。

- ◆ 連絡先 : 熊本大学医学部附属病院 中央検査部 生理検査室 096-373-5695
- ◆ 会場 : 熊本大学医学部 医学総合研究棟 3F 安全講習室 301号室 (別紙参照)
〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号
- ◆ 駐車場 : 熊大内駐車場は混雑すると思われます。



- | | | |
|-------------------|-------------|-----------------|
| 01 西病棟 | 07 旧救急棟 | 13 臨床医学教育研究センター |
| 02 東病棟 | 08 設備管理棟 | 14 看護師宿舎 |
| 03 中央診療棟 | 09 医学部臨床研究棟 | 15 第一立体駐車 |
| 04 管理棟、外来臨床研究棟 | 10 医学教育図書棟 | 16 第二立体駐車場 |
| 05 旧管理棟 | 11 医学総合研究棟 | 17 外来診療棟 |
| 06 山崎記念館【登録有形文化財】 | 12 基礎医学研究棟 | |

平成 28 年 6 月 吉日

会員各位

輸血細胞治療部門

部門長 吉田 雅弥

平成 28 年度輸血実技講習会のご案内

謹啓

熊本地震で、被害を受けられました会員の皆様には、お見舞い申し上げます。

さて、輸血実技講習会を下記のごとく開催致します。今回の実技講習会は A コース（定員 25 人）と B コース（定員 5 人）に分けて行います。参加希望者は【申込要領】をご参照の上、E-mail で申し込みをお願い致します。7/28(木)が最終締め切りですが、定員になり次第、締め切らせて頂きます。皆様のご参加をお待ちしております。

勤白

記

【日時】 平成 28 年 8 月 7 日（日） 9：30～16：30（9：00～受付開始）

【場所】 熊本保健科学大学 1305 実習室、1301 講義室 他

【参加費】 会員 3000 円（非会員 6000 円）

【昼食】 希望者は弁当とお茶を準備します。受付時に別途、600 円を徴収致します。

【締切】 平成 28 年 7 月 28 日（木）

申込み連絡先 熊本赤十字病院 検査部 吉田 雅弥

TEL：096-384-2111 内線 6371

E-mail：m-yoshida@kumamoto-med.jrc.or.jp

【申込要領】 E-Mail でお申込みの際は、件名に「輸血実技講習会」、本文に「施設名」「所属」「受講者氏名」「技師会番号」「施設連絡先（内線も含む）」「お弁当の有無」「AコースまたはBコース」を記載して下さい。技師会番号がない方は、「入会申請中」「未入会」などの区別を記載して下さい。送信後、1 週間経っても返信が来ない場合は、お手数ですが上記連絡先までご連絡下さい。

コース	A コース（定員 25 人）	B コース（定員 5 人）
対象	新人または業務中に不規則抗体同定を実施しない方向け	A コースの内容をマスターしている方向け
内容	9：30～10：00 講義	
	10：00～15：30 実技(血液型、クロスマッチ、不規則抗体スクリーニング) ※途中、昼食あり	10:00～15：30 実技(血液型、直接抗グロブリン試験、抗体解離試験、カラム凝集法) ※途中、昼食あり
	15：30～16：30 実技解説	

※講習会当日、内容を一部変更する可能性あり

以上

平成 28 年 6 月 吉日

会員各位

生物化学分析部門
部門長 井島 廣子

生物化学分析部門（化学・免疫・情報研究班） 研修会のご案内

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、生物化学分析部門においては、検査データの見方、考え方などをテーマにシリーズ⑥で研修会を開催します。今回の研修会は、日常遭遇するような症例を1名の技師と医師で基礎から考察します。検査データに関わる側として知りたい情報が得られるものと思います。

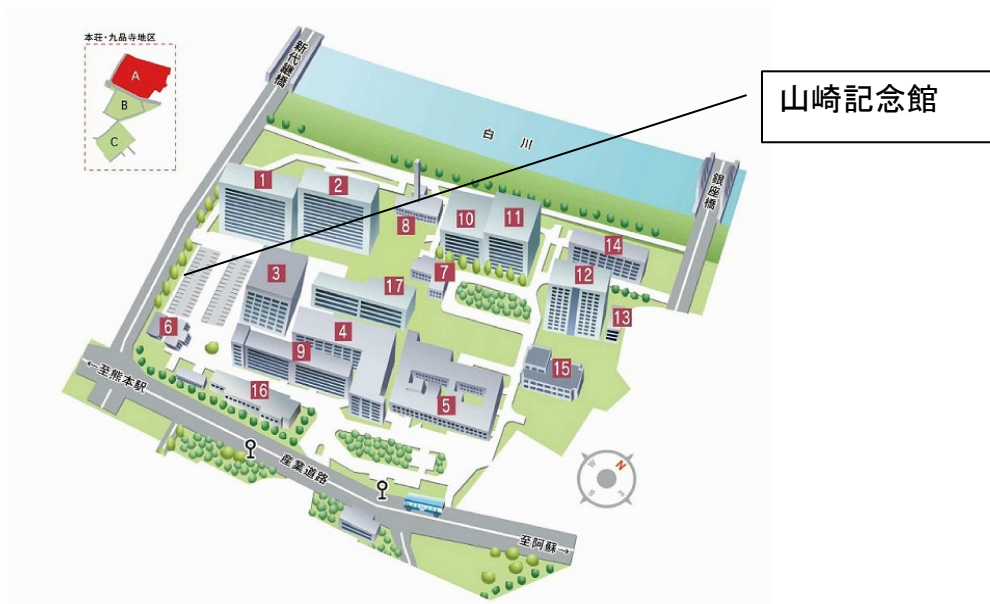
ご多忙の折とは存じますが、会員、他職種の方々には多数の参加をお願いいたします。

謹白

記

- 【日 時】 平成 28 年 7 月 28 日（木） 18:30～20:00
【場 所】 熊本大学医学部附属病院 山崎記念館
【参加費】 会員、他職種 無料 （非会員 3000 円）
【講演- 1】 『気になる検査データの見方シリーズ⑥ 症例』：
講師：井島廣子 技師 （陣内病院）
オーガナイザー： 未定 （熊本大学病院）

【会場案内】



【連絡先】 陣内会 陣内病院 臨床検査部 井島 廣子 (TEL 096-363-0011)

症例：67才、女性

主訴：口渇、多飲、多尿、口腔乾燥

バイタル

血圧	144/87
脈	61
身長	150.5
体重	74.8
BMI	33.0
肥満度	50.1

静脈血液ガス

体温	36.4
pH	7.445
pCO2	39.9
pO2	24.1
HCO3-	27
BE	2.6
O2Stat	47.7
otCO2	28.3

抗核抗体	4未満
抗SS-A/Ro抗体	7.0以下
抗SS-B-La抗体	7.0以下

生化学

TP	7.4
ALB	4.4
A/G比	1.47
T-Bil	0.8
AST	18
ALT	15
γ-GT	43
ALP	297
CHE	490
LDH	176
CK	53
AMY	77
CHO	218
HDL-C	48
LDL-C	140
TG	148
UN	11.6
Cr	0.9
eGFR	48
UA	7.1
Na	144
Cl	109
K	4.9
Ca	10.8
Fe	122
UIBC	287
TUBC	409
FPG	123
HbA1c	6.5
CRP	0.055
血清浸透圧	303

血算

WBC	53.5
RBC	4.56
Hb	13.7
Ht	42.5
MCV	30
MCHC	32.2
Plt	228
好中球	69.1
Lyp	21.7
Mon	6.0
Eog	2.8
好塩基球	0.4

尿定性所見

WBC	-
TP	-
OB	-
Glu	-
pH	6.0
比重	1.005
尿浸透圧	158

尿沈渣

WBC	30-49/H
RBC	1-4/H
扁平上皮	10-19/H
円柱	-
細菌	1+

蓄尿

尿量	4900
比重	1.005
TP	0.09
Glu	0.05
尿中ALB	44.1
NaCl	7.1
蛋白摂取量	49.8
Cpep	97.8

熊臨技「生涯教育講座研修過程」プログラム

平成28年8月～平成28年10月

熊臨技生涯教育委員会

月 日	場 所	主 題	内 容	カリキュラム名称	区分	点数
8月2日	熊本市	臨床生理部門研修会	心電図基礎編	生体検査	専門	20
8月7日	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	平成28年度輸血検査実技講習会	検体検査	専門	20
8月20日 8月21日	熊本市	総合管理部門研修会	検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会		基礎	30
9月2日	熊本市	臨床血液部門研修会	造血器腫瘍形態診断	検体検査	専門	20
9月11日	熊本市	第48回熊本県医学検査学会				
9月15日	熊本市	生物化学分析部門研修会	①HBV再活性化の現状と対策 ②当院での肝炎への取り組み	検体検査	専門	20
9月29日	熊本市	病理細胞部門研修会	乳腺細胞診と組織像の対比	検体検査	専門	20
10月27日	熊本市	病理細胞部門研修会	第3回症例検討会 ①症例1 ②症例2	検体検査	専門	20

- * 上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので
ご了承下さい。
- * 各研修会は会員の技師会費で運営されています。県技師会としては非会員の受講料を
一律3000円といたします。